

水墨の美

— 穂庵・百穂父子墨画展 —

令和7年

4月8日(火) - 6月22日(日)

休館日 / 毎週月曜日 ※4月14日, 21, 28, 5月5日は開館

開館時間 / 午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

料金 / 大人500円 小人300円

※仙北市民は無料

平福百穂『蘆花双雁』



同時開催 常設展示室

平福穂庵展

仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁 4-4

TEL.0187-54-3888 FAX.0187-54-3890

平福穂庵『驟雨』個人蔵

水墨の美

— 穂庵・百穂父子墨画展 —



平福穂庵『緑蔭清談』

仙北市角館町出身の日本画家平福穂庵・平福百穂の「水墨の美―穂庵・百穂父子墨画展―」を開催いたします。
穂庵の精緻な筆遣いや百穂を代表する墨のにじみを利用した「たらしこみ」など二人の線描の巧みさをぜひご覧になって感じていただければ幸いです。

角館町平福記念美術館

平福 穂庵 略歴

- 1844年 角館町横町に10月8日生まれる
- 1851年 父文浪と円山四条派の武村文海に絵を学ぶ
- 1860年 京都に遊学する
- 1880年 第3回秋田勤業博にて「乞食図」が一等になる
- 1886年 東洋絵画共進会に「韓世忠」を出品一等賞となる
- 1890年 第3回内国勤業博覧会で「乳虎」妙技二等で
宮内庁買い上げとなる
同年12月死去



平福穂庵『八僊人』



平福穂庵

平福 百穂 略歴

- 1877年 角館町横町に12月28日生まれる
- 1894年 川端玉章に師事
- 1897年 東京美術学校日本画科選科入学
- 1899年 東京美術学校日本画科選科卒業
- 1917年 第11回文展「豫讓」特選
- 1926年 帝展審査員となり「荒磯」出品
- 1927年 自選歌集『寒竹』を出版
- 1930年 帝国美術院会員
- 1932年 東京美術学校教授就任
- 1933年 死去



平福百穂



平福百穂『五位鷺』



平福百穂『青梅』

仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁4-4 TEL.0187-54-3888 FAX.0187-54-3890

